

第四次
宮崎県環境基本計画
(改定計画)

令和8年3月

宮 崎 県

はじめに

本県は、「日本のひなた宮崎県」というキャッチフレーズが示すとおり、温暖な気候の下、豊かな森林や水資源、そこに息づく多様な動植物など、「太陽と緑の恵み」によるすばらしい環境を有しています。このかけがえのない財産を、将来世代へ引き継いでいくことは、現代を生きる私たちの重大な責務です。

現在、我が国は人口減少・少子高齢化の加速やデジタル化の急速な進展等により、社会構造が大きく変化しています。

また、温暖化や大量の廃棄物をはじめとする地球規模の環境問題が、気象災害の激甚化・頻発化、環境汚染、生物多様性の損失など、私たちの生活に深刻な影響を及ぼしつつあります。

今回改定しました「第四次宮崎県環境基本計画」では、当初の策定から5年が経過し、本県を取り巻く情勢が変化する中で、脱炭素社会に向けた国内外の動きや新たな生物多様性の保全などの課題に対応するため、今後5年間の環境行政の基本計画として本県の環境の在り方や施策の方向性等を示しています。

県では、本計画に基づき引き続き様々な環境保全施策に全力で取り組んでまいりますが、将来に渡って安心して暮らすことのできる環境を維持していくためには、県民の皆様一人ひとりが環境問題を自らの課題として捉え、ライフスタイルや社会経済システムを環境に配慮したものに転換することが重要です。

今後とも、県民、事業者、団体、行政等の各主体と連携しながら、環境・経済・社会が調和した持続可能な社会づくりに取り組んでまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の改定に当たり、熱心に御検討をいただきました宮崎県環境審議会の委員の皆様をはじめ、貴重な御意見をいただきました県民の皆様に心から感謝申し上げます。

令和8年3月

宮崎県知事 河野 俊嗣

目次

第1章 基本的事項	1
1 計画改定の趣旨	1
2 計画の性格と役割	2
3 計画の期間	3
4 対象とする環境	3
第2章 本県を取り巻く諸情勢	4
1 自然・気候等の特性	4
2 社会経済の動向	4
3 環境を取り巻く国内外の動向	5
4 県民の環境意識	9
5 本県環境の現状と課題	22
第3章 長期的な目標	23
1 目指すべき環境像	23
2 令和12(2030)年度の宮崎県の姿	24
3 温室効果ガスの削減目標等	25
4 施策展開において重要となる視点	27
第4章 分野別の施策の展開	31
第1節 脱炭素社会の構築	36
1-1 温室効果ガス排出削減	36
1-2 再生可能エネルギー等の導入促進	46
1-3 二酸化炭素吸収源対策	53
1-4 気候変動への適応	58
第2節 循環型社会の形成	64
2-1 4Rの推進	64
2-2 廃棄物の適正処理の推進	75
2-3 食品ロスの削減	80
2-4 環境にやさしい製品の利用促進	83
第3節 地球環境、大気・水環境等の保全	87
3-1 地球環境、大気環境の保全	87
3-2 水環境の保全	93
3-3 化学物質対策	100
3-4 環境負荷の低減等	103
第4節 生物多様性の保全	106
4-1 生物多様性の健全性の確保	106
4-2 県土の区分に応じた生物多様性の保全	116

4-3	社会活動における生物多様性の増進	122
第5節	環境保全のために行動する人づくり	127
5-1	環境教育の推進	127
5-2	環境保全活動の推進	132
第6節	環境と調和した地域・社会づくり	135
6-1	環境にやさしい地域・産業づくり	135
6-2	快適な生活空間の創出	141
第5章	重点プロジェクト	145
1	「2050年ゼロカーボン社会づくり」プロジェクト	145
2	「みやざき地域循環共生圏づくり」プロジェクト	148
第6章	計画の推進	150
1	推進体制	150
2	進行管理	151
資料編		152
■	環境指標（数値目標）一覧	153
■	計画策定（改定）の経緯	157
■	宮崎県環境審議会委員名簿	159

第四次宮崎県環境基本計画（改定計画） 全体構成図

第1章 基本的事項 1 計画改定の趣旨 2 計画の性格と役割 3 計画の期間 4 対象とする環境
第2章 本県を取り巻く諸情勢 1 自然・気候等の特性 2 社会経済の動向 3 環境を取り巻く国内外の動向 4 県民の環境意識 5 本県環境の現状と課題
第3章 長期的な目標 1 目指すべき環境像 ひと・自然・地域がともに輝く 持続可能なみやざき 2 令和12（2030）年度の宮崎県の姿 3 温室効果ガスの削減目標等 平成25（2013）年度比 50%削減 4 施策展開において重要となる視点
第4章 分野別の施策の展開 第1節 脱炭素社会の構築 1-1 温室効果ガス排出削減 1-2 再生可能エネルギー等の導入促進 1-3 二酸化炭素吸収源対策 1-4 気候変動への適応 宮崎県気候変動適応計画 第2節 循環型社会の形成 2-1 4Rの推進 2-2 廃棄物の適正処理の推進 2-3 食品ロスの削減 2-4 環境にやさしい製品の利用促進 宮崎県廃棄物処理計画 宮崎県食品ロス削減推進計画 第3節 地球環境、大気・水環境等の保全 3-1 地球環境、大気環境の保全 3-2 水環境の保全 3-3 化学物質対策 3-4 環境負荷の低減等 第4節 生物多様性の保全 4-1 生物多様性の健全性の確保 4-2 県土の区分に応じた生物多様性の保全 4-3 社会活動における生物多様性の増進 生物多様性地域戦略 第5節 環境保全のために行動する人づくり 5-1 環境教育の推進 5-2 環境保全活動の推進 宮崎県環境教育行動計画 第6節 環境と調和した地域・社会づくり 6-1 環境にやさしい地域・産業づくり 6-2 快適な生活空間の創出
第5章 重点プロジェクト 1 「2050年ゼロカーボン社会づくり」プロジェクト 2 「みやざき地域循環共生圏づくり」プロジェクト
第6章 計画の推進 1 推進体制 2 進行管理

宮崎県地球温暖化対策実行計画
(区域施策編)